

道彦氏 竹内さん 命令体を帰ったう、ぼつくと他の者も後から帰ると言ふ風か
多勢の人口勢はにがられて自然に憂ふ事にはなと思ひます、其れより
此處で職工一同に議さして、項をたいと思ひます。

竹内氏 否、いいない。さうなれば其時の事だ、か人なりとも後から方法を講
るから。

道彦氏 さうですか。

山本氏 我々としては是れ迄だ、帰って皆に報告しよう、其上で布返事致しませう

竹内氏 それでは何時頃もある。

山本氏 四時頃になりそうです。

竹内氏 さうか、僕の家を来給へ間かう。

終つて一同階下を降る途中彼等委員は山崎氏の委任状及び記名調印せる書類
等、返還を要求し、再び代表運見室に立戻りたるも、會社側の一々其非なるを
説明せるを以て一同引揚ぐ(午後一時)

同日午後二回會見 両者委員前通り。

道彦氏 善行寺で一同に議しました。併し不幸にも我意を容れられず、事此處に至つては

吾々は、吾々の目的を飽くまで貫徹する外はありませぬ。

山本氏 話が前後します事が私達は約束の四時會見と言ふに違ふたのは種々意見も出
ますし一同の會合も遅れましたので誠に済みませんでした。一言御詫します。

竹内氏 さうですか、どうも。

西牧氏 實は工場下と思ふたが、吾んが都合であつたから此郎で會見したが、此後私達
の希望は會社に於て會見する事ですらう。

道彦氏 ハイ、其れは吾々は會社の方へ通告致しませうから其御積りな、そして吾々は凡て充
分の誠意を以て當りますから、會社も誠意を以て迎へて戴く度いのです。

西牧氏 そうだ何事に依らず其通りでなくちやいけない。

一同 では之で失礼致します。

竹内氏 漸次話をする事は、思ひない訳だ。が仕様がよい。それでは失礼……